

指定管理者による公の施設の管理運営状況（令和7年度分）

施設名	笠間芸術の森公園
施設所管課	都市整備課
指定管理者	笠間市
指定期間	R7.4.1～R8.3.31（1年間）

1 施設の概要

施設所在地	笠間市笠間
施設の概要	開園面積：39.0ha （うち指定管理区域：14.38ha） 【主な施設】 （指定管理区域） ・陶の杜 ・あそびの杜（大型複合遊具「天空の砦」、ふわふわドーム） ・水辺の広場 （その他の区域） ・イベント広場 ・野外ステージ ・駐車場 ・インフォメーションセンター ・スケートパーク『ムラサキパークかさま』
業務内容	・公園の利用の許可に関する業務 ・公園の許可の取り消し、効力の停止及び条件の変更に関する業務 ・公園の維持管理に関する業務 ・公園の利用の促進に関する業務

2 職員の状況

常勤職員：	1人	非常勤職員：	0人	合計：	1人
-------	----	--------	----	-----	----

3 収支状況

令和7年度		(単位：円)	
収 入		支 出	
指定管理料	62,259,450	人件費（給与等）	748,000
利用料収入	46,620	光熱水費	5,350,273
自主事業収入等	43,220	租税公課等	0
その他（利息等）	0	自主事業費	0
		その他（事務費・修繕費等）	58,911,564
収入合計	62,349,290	支出合計	65,009,837

4 利用状況

	令和7年度実績	令和6年度実績	令和5年度実績
①年間利用日数(日)	363	363	364
②年間利用者数(人)	—	—	—
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	46,620	28,980	—

5 サービス向上に向けた取組み

- ・笠間市ホームページおよびインフォメーションセンターを活用し、情報発信（施設・イベント情報、注意喚起など）を行った。
- ・県都市整備課、その他関係機関と密な連絡体制を確保することで、公園利用者からのご意見や要望に迅速に対応できる体制を確保した。
- ・茨城県陶芸美術館や隣接する笠間工芸の丘と相互の情報共有を図った。

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

○実施方法

あそびの杜・インフォメーションセンター等で利用者アンケート調査を実施した。

○調査結果

①開館日・開館時間

大いに満足 49%、満足 32%、ふつう 18%、不満 0%、大いに不満 1%

②職員・スタッフの対応

大いに満足 51%、満足 22%、ふつう 24%、不満 2%、大いに不満 1%

③施設の清潔さ

大いに満足 48%、満足 24%、ふつう 22%、不満 5%、大いに不満 1%

④施設全体

大いに満足 51%、満足 26%、ふつう 21%、不満 1%、大いに不満 1%

○利用者からの意見等

【良い点】

- ・ローラー滑り台が無料でうれしい
- ・遊具も芝生の広場も子供たちが楽しく遊べる
- ・おじさんが優しい（あそびの杜管理人）

【悪い点】

- ・雨天翌日の足場が悪い（あそびの杜）
- ・トイレ洋式希望
- ・滑り台のマットがボロボロ

【要望】

①滑り台のマットを新しくしてほしい

②トイレ洋式希望

③遊具が古く危ないので新しくしてほしい

④夏場は暑い対策してほしい

○対応状況

①穴が開いてしまったり危険な物については新しい物と交換している。（在庫購入済み）

②県と協議を行い、トイレ洋式化を進めている。

③遊具は、安全点検を実施し、問題が発見された場合は適時修繕を行っている。また、大規模な改修については、県と協議を行っている。

④熱中症対策として、簡易的なミスト施設を設置した。

7 管理運営状況の評価

評価項目	事業計画 (管理指標)	実績 (管理指標に対するコメント)	自己 評価	所管課 評価
維持管理	設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	電気・水道・遊具等は計画に基づき、専門業者へ委託し実施した。	B	B
	整理整頓・清掃が行き届いているか。 (建物・植栽等)	委託業者及び職員にて、随時見回りや清掃等を行った。	B	B
	破損箇所の修繕は適切か。	危険箇所や利用者の支障となる箇所を中心に修繕を行った。	B	B
施設運営	使用日数、使用時間等は守られているか。	条例を厳守し、使用日数・使用時間の対応を行った。	B	B
	予約・利用許可等、利用者への対応は平等・公正に行われているか。	平等かつ公正に利用希望者へご案内し対応した。	B	B
	創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	ホームページを活用してイベント情報を発信し、施設の利用についてわかりやすい内容を心掛けた。	B	B
	利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	利用者の要望を把握し、満足度向上に努めている。	B	B
運営体制	職員は適切に配置されているか。	適正な人員配置を実施し、業務に対応している。	B	B
	要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。県へ報告しているか。	利用者からのご意見については、現地確認や関係機関と協議を行い、必要に応じ県へ報告・協議を行った。	B	B
	事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	平日・休日を問わず、緊急時の体制を確保するよう努めている。	B	B
	県、その他関係機関との連携は取れているか。	県・関係機関とは情報を共有し、連携をとっている。	B	B
利用状況	利用者数の状況は、計画を達成できているか。	計画を達成できている。	B	B
	施設の稼働率は、事業計画に照らして適当な水準にあるか。	適当な水準である。	B	B
収支状況	収支計画が適正に執行されているか。	収支計画などに基づいた執行となっている。	B	B
	経費削減に向けた取組みがされているか。	適切な支出を行っているが、今後も経費削減を進めていきたい。	B	B
【総合評価】 ・・・各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価 ・樹木の維持管理や清掃、施設の修繕等を適切に行うなど、管理運営状況は概ね良好であると評価できる。				

- ※ ・実績（管理指標に対するコメント）欄については、指定管理者が記入する。
・総合評価欄については、所管課が記入する。
・自己評価、所管課評価欄について

評価	評価基準
A	事業計画を上回る成果があったもの
B	事業計画どおりの成果があったもの
C	事業計画を下回っており、改善努力が必要なもの